

いいたん 飯南



いいたんちょう

飯南町広報

平成20年11月20日 No.47



11月号

環境の利活用～生命産業創造プロジェクト

**カーボンフットプリントに
取り組みます！**

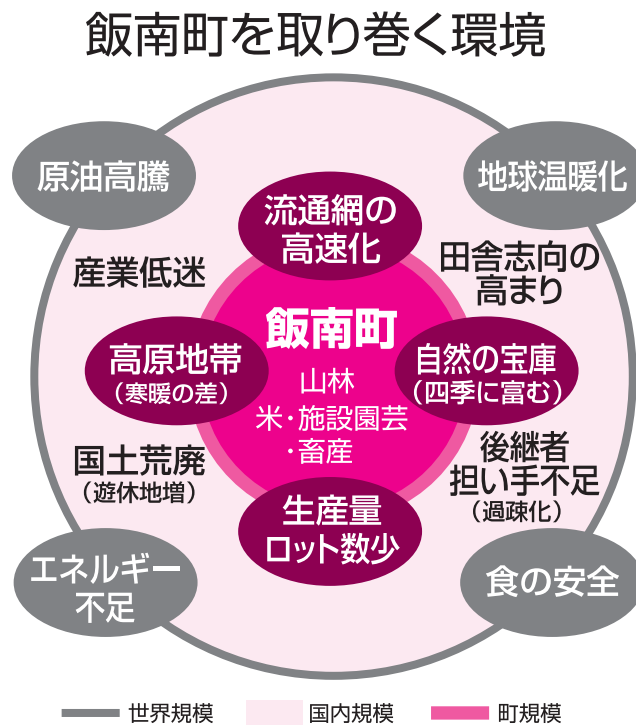
まちの話題・町のうごき・お知らせなど

うまい米コンテスト開催！（飯南町産業文化祭）

地球温暖化 ～飯南町にできること

地球温暖化は、私たちの日常生活に大きな影響を及ぼそうとしています。高冷地にある飯南町は、古くから良質米の産地として名声を広めてきましたが、近年は出穂期に昼夜を通じて気温が高いため、米の品質低下が懸念されています。山林に目を移せば、台風による倒木や伐期を過ぎた樹木が、人家を覆うようになっています。全国各地で発生する局所的な豪雨では、山林の

荒廃が被害を大きくさせています。このように自然環境が変化する中、世界中で地球温暖化対策が叫ばれており、その原因といわれているCO2など温室効果ガスの削減が課題となっています。飯南町では、町内にある里山資源を環境問題にどう活用すればいいのかを検討し、その一つとして取り入れたのが、カーボンフットプリントなのです。

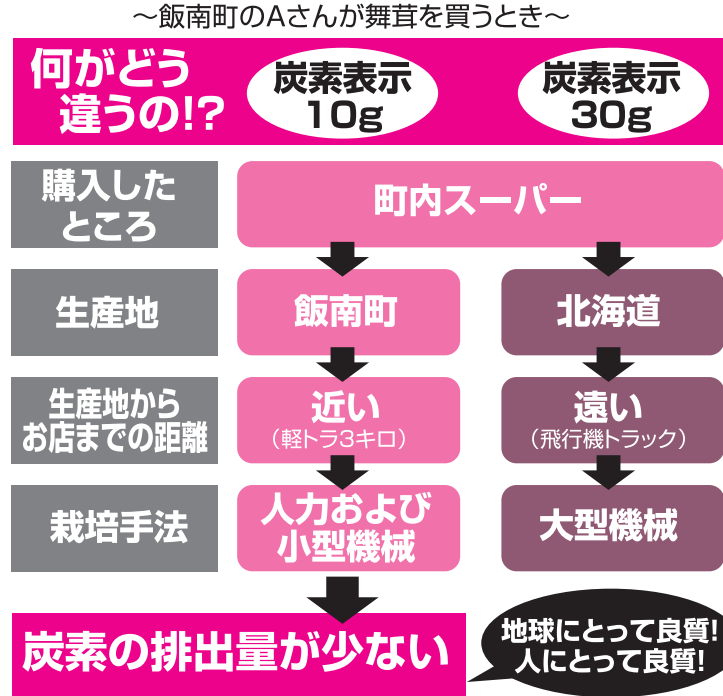


表示による商品の差別化

カーボンフットプリント表示(炭素表示)は、その商品が販売されるまでのCO2排出量を示しています。言い換えれば、CO2の排出量が少ない商品は、環境に配慮した優しい商品とも言えます。ガソリンや肥料・農薬などの高騰は、生産者に大きな影響を与えています。エコ栽培など環境に配慮した栽培は、生産者の負担を軽減し、消費

者にとっても、食の安全・安心の観点から、益々需要が拡大すると考えられます。このような栽培方法は、全国各地で始まっていますが、炭素表示した特産品は多くありません。飯南町では、例えば木質燃料を活用した舞茸栽培などにより、低炭素生産商品であることを示し、他の差別化を図ります。

舞茸を例にした炭素表示 (カーボンフットプリント)



環境の利活用 ～生命 産業創造プロジェクト

飯南町はカーボンフットプリントに取り組みます

皆さんは「カーボンフットプリント」という言葉をご存知でしょうか？これは「炭素の足跡」を意味する言葉で、一般的に製品が販売されるまでの二酸化炭素(CO2)排出量を表しています。飯南町は、この「カーボンフットプリント」に着目し、豊かな自然を活用した新たな産業への取り組みを始めました。今回は、その概要を皆さんに紹介します。

まずはCO2調査から

今年度は、飯南町の特産品として東京で人気を得ているヤマトイモや、消費者から人気の舞茸、みそなどを対象に、生産から販売に至るまでのCO2排出量を調査します。この調査結果を基に、来年度からパッケージなどに炭素表示を行います。これにより、商品に付加価値が付き、環境に配慮した人と地球に安心・安全な商品としてPRできます。炭素表示による、CO2の排出量の大小という指標が、商品選択時の「ものさし」



カーボンフットプリントから目指すもの

この事業は、環境への貢献と特産品のPRが当初の目標ですが、背景には、住みよいまちづくりがあります。このことから、農林業の生産体制を中心に、生産者への意識改革を行い、本町の質とは何かを問いかけ、飯南町産農林産物の付加価値を高めます。また、森林整備や森林セラピー、里山資源を活用した産直市など、自然を育む施策を展開していきます。この施策から新たな産業を創出し、地域雇用拡大につなげ、住みよいまち飯南に住みたいまち飯南を、築き上げていきたいと考えます。

地球温暖化と地域のあり方



何を残すかは、皆さんが決めることです

今、世界中でCO2が増え続け、原因とされている。北極の氷は小さくなり、台風の大型化やゲリラ豪雨、大干ばつや水不足など、風水害が広がっています。地球温暖化は地球規模で取り組むべき問題であり、1997年に京都議定書が結ばれ、温暖化対策への取り組みが始まりました。欧州では、積極的な取り組みをしています。ロンドンではペットボトルを止めて水道水を飲み、ストックホルムでは下水メタンガスでバスを走らせています。そのような中、CO2に対する新しい価値観が登場しました。「カーボンフットプリント」は、競争の基準が変わり、社会のためにもなるでしょう。皆さんの家庭でも、CO2の削減はできます。はみがきやシャワー、照明など、日常生活を見直すことで、水や電気の節約が地球温暖化防止につながります。私の好きな言葉で、アメリカの先住民が次のようなことを言っています。「最後の木が死に、最後の川が毒され、最後の魚を採ったとき、お金は食べられない」と人はようやく気づくのだ。皆さんはいつか自分の孫におじいちゃん、おばあちゃんのおかげで豊かな生活ができる」と言われるか、なんでやってくれなかったのか、と言われるとしたら、どちらを言われたいですか？何を後世に残すのかは、皆さんが決断することです。



保育所の子どもたちによる銭太鼓



地元産の野菜は鮮度抜群!!



女性に人気の薪ボイラー実演



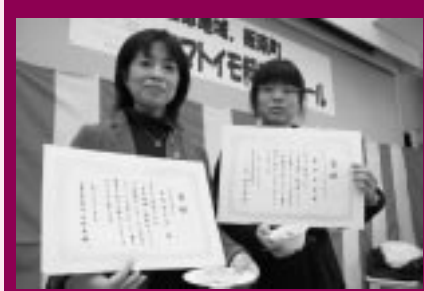
建築組合による小物づくり



人々の目を引く文化団体の作品

飯南町産業文化祭

〜環境から始める産業創造〜



「ヤマトイモ料理コンクール」最優秀賞
藤津愛実さん(松江市:炊き込みご飯)(右)
安部喜三子さん(小田:煮太郎まん)(左)



うまい米コンテスト
グランプリ 安部喜悟さん(小田)(左)
準グランプリ 三島清信さん(頓原:上区)(右)

「飯南町産業文化祭」は、町内の様々な産業や文化活動の1年間の成果を発表する場として行うイベントです。今年もは赤名農村環境改善センターを会場に開催し、多くの人が出で賑わいました。今回は、生命地域だからこその産業創造を環境から、がテーマでした。講演会開運記事3ページや農林業に関する催し、ステージ発表・作品展示などを行う文化発表などを行い、訪れた方の関心を寄せて



事例発表する本間直子さん
(鳥根県地球温暖化防止推進委員)

「飯南町産業文化祭」は、町内の様々な産業や文化活動の1年間の成果を発表する場として行うイベントです。今年もは赤名農村環境改善センターを会場に開催し、多くの人が出で賑わいました。今回は、生命地域だからこその産業創造を環境から、がテーマでした。講演会開運記事3ページや農林業に関する催し、ステージ発表・作品展示などを行う文化発表などを行い、訪れた方の関心を寄せて

地域の元気があふれる

10.19(日)

第3回 頓原公民館まつり



頓原公民館まつりは、日ごろから活発に取り組んでいる公民館活動の成果を発表する場として行っており、今年が3回目です。今回も多くの団体やグループが参加し、会場は賑わいを見せていました。この日は、ステージ発表や文化作品の展示、バザーや体験コーナーなど様々な催しがありました。牛乳の早飲み大会など、一風変わったイベントもあり、訪れた方を楽しませていました。

第28回 来島文化祭 10.26(日)



来島公民館が主体となって開催している来島文化祭は、今年で28回を迎えました。会場の来島基幹集落センターには、小雨の降る中、多くの方が訪れていました。1年間活動してきた活動の成果を発表する場として、当日は合唱や銭太鼓、バンド演奏や人形劇など、様々な芸能発表や作品展示がありました。会場前には、おいしんぼ広場として様々なテントが立ち並び、食事をしながら文化祭を楽しむ姿がありました。

11.5(水)

命や友達の大切さを感じました 志々小で人権の樹記念植樹



毎年12月4日から10日まで「人権週間」です。飯南町では、様々な啓発活動を毎年行っていますが、志々小学校では、人権週間に先立ち、人権の樹記念植樹が行われました。

この日は、同校児童と町人権擁護委員など関係者が参加し、人権の樹として用意されたハナミズキの苗木を植えました。同校では、人権の花運動にも取り組んでおり、子どもたちは、この活動から、命の大切さ、友達の大切さを感じましたと話していました。

11.2(日)

秋の彩りに包まれて 紅葉祭



うぐいす茶屋志津見周辺は、平成16年に「21世紀彩りの森事業」として、もみじを植樹する活動を行っています。そのもみじが紅葉のシーズンを迎え、訪れた方に秋のひと時を

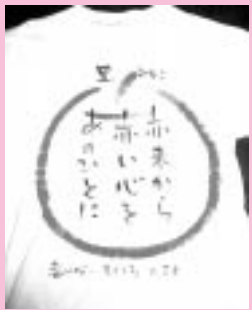
楽しく過ごしてもらおうと、志津見振興組合などが企画する「紅葉祭」が今年も開催されました。イベントには、植樹活動で自分たちが植えた紅葉の成長を見ようと訪れた方が多く、肥料を与え記念写真を撮る姿もありました。植樹されたもみじは、毎年少しずつ成長しており、赤や黄色に色づいた姿が、志津見の風景を一層引き立てていました。



ふるさとの発展を願って

里みちこさんから 素敵な詩のプレゼント

飯南町(旧赤来町)出身で現在大阪市在住の詩人、里みちこさんから、飯南町産りんごをPRしてほしいと、「りんごの詩」のプレゼントがありました。詩は、布地に描かれたもの2枚と、Tシャツに描かれたもの、合計3種類です。



今回の詩には、里さんの「生まれたふるさとの発展と、ふるさとのりんごを多くの方に知ってもらいたい」という気持ちが込められています。この「りんごの詩」は、現在道の駅赤来高原に展示しており、今後は、りんごの販売や各種イベントでの活用も考えています。

花栗振興会 植樹活動 10.26(日)

人々が集う公園を目指して

国道54号から町道花栗張戸線への進入路部分には、約800mの残地があります。この土地を有効利用しようとして、花栗振興会が町の誇りづくり事業、わが町は美しくの一環として、植樹活動を行いました。この活動は、緑の募金公募事業を取り入れて実施したものです。植樹には、地域の方や関係者約40人が集まり、ナナカマドやハナミズキなど65本を植えました。

同会は今後、植樹したこの地の環境整備を進め、将来的には多くの人が集える公園づくりを目指しています。





花栗振興会に厚生労働大臣表彰



花栗振興会会長の別木守正さん

10月30日、第12回地域保健全国大会が佐賀県で開催されました。この中で厚生労働大臣表彰が行われ、花栗振興会が公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。花栗振興会は平成4年に「花栗健康づくりの会」を発足し、

地域住民が主体となった福祉と健康づくりの取り組みが評価されました。世代間交流や、地域独自のサービスも活発に展開されており、健康づくり活動計画書「健康なはなぐり21」を策定し実践するなど、飯南町の保健福祉向上にも大きく貢献されています。

平成20年度飯南町功労者表彰

11月9日、飯南町功労者表彰を行いました。受賞された方は、次のとおりです。

- 消防功労表彰
 - 森島 功武さん(赤名)
 - 多年消防団長として、連帯感の強い消防団づくりに貢献
- 社会教育功労表彰
 - 永田禎一さん(八神・川東)
 - 多年志々公民館長として、地域の社会教育推進に寄与
- 誇りづくり事業功労表彰
 - 佐々木美恵子さん(頓原)
 - 多年、他の模範となるボランティア精神で、公共施設の花壇管理に取り組む



左から森島さん、安原さん、山崎町長、那須議長、永井さん、佐々木さん

税に関する作文で赤来中学生が入選



受賞を喜ぶ前島優奈さん(左)と山下春菜さん(右)

中国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催する、中学生の税に関する作文の募集があり、赤来中学校から次の生徒が入選しました。この作文は、中国5県で応募のあった15064点(451校)の中から選ばれたものです。

- 中国納税貯蓄組合連合会長賞 優秀賞
 - 前島優奈さん(2年)
 - 大東税務署長賞
 - 山下春菜さん(3年)

町立保育所の現状と今後の方針を検討



町立保育所のあり方について、飯南町行政改革推進委員会の答申を受け、運営についてのあり方を検討してきました。町としては、公設民営方式を採用し、設置主体は飯南町、運営に関しては指定管理者制度による民営が望ましいと考えています。これには、指定管理者を含めた検討が必要で、10月30日に飯南町保育所運営研究会を立ち上げました。同研究会には、町内の福祉施設関係者が

ボランティアによる瀬戸山城址整備を実施

瀬戸山城址は、赤名の連担地を見下ろす衣掛山(標高683m)に築かれた中・近世の山城で、戦国時代には尼子氏・毛利氏の戦場となるなど、地域の貴重な歴史遺産です。この城址を多くの方々にも知らせてもらおうと、10月下旬から11月上旬にかけて、本丸跡周辺の整備作業を実施しました。この作業は、平石創業(真木)のスタッフによるボランティア

によって行っており、約300mの範囲の立木を伐採しました。作業を行ったことで、赤名連担地や国道から、江戸時代に天守閣が建っていたとされる本丸跡をのぞむことができるようになりました。飯南町教育委員会では、瀬戸山城址の整備作業を行うため、ボランティアを募集しています。詳細等は、お電話でお



お問い合わせ 飯南町教育委員会 72-0301

よしとみ 代表の平石誉宝さん(写真左)とスタッフの皆さん

総合型地域スポーツクラブ 啓発フォーラム 開催



生涯スポーツの推進と複数の種目の提供が可能とされる「総合型地域スポーツクラブ」の啓発フォーラムを、10月22日にふれあいホール「みせん」で開催しました。この日は、町内の体育指導員やスポーツ少年団指導者、体育協会、学校関係者など約30人が参加し、クラブの概要や県内の設立状況について県体育協会から説明がありました。「総合型地域スポーツクラブ」とは、人々が身近な地域でスポーツに親しむことができる新しいタイプのクラブです。子どもから高齢者まで、様々

なスポーツ愛好者が、それぞれの趣向やレベルに合わせて参加できるのが特徴で、地域住民によって自主的・主体的に運営するものです。現在、県内11市町25団体が、このクラブを設立しているか設立に向けた取り組みを始めています。飯南町教育委員会では、町内の関係機関と協議する中で、「スポーツは楽しい」と思える環境を提供したいと考えています。今回のフォーラムを参考に、今後も協議を重ねていく予定です。

島根県秋の和牛共進会

島根中央家畜市場で開催された「種畜共進会」中央子牛共進会に、飯南町内から選ばれた和牛が出品されました。上位入賞者は次のとおりです。

島根県種畜共進会

10月25日(土)

島根県中央子牛共進会

11月13日(木)

- 肉用種牛第3区
 - 1等賞首席 いきたけひら号
 - 宮崎 博さん(井戸谷)
 - 1等賞4席 かつなつの号
 - 大塚 寛之さん(真木)
 - 2等賞 あさひめ号
 - 那須 道弘さん(長谷)
- 肉用種牛第2区
 - 1等賞4席 いとひめ4号
 - 那須道弘さん(長谷)
 - 1等賞8席 ふくもと号
 - 妹尾知信さん(長谷)
 - 2等賞首席 いとまえばら号
 - 森山博人さん(花栗)
 - 2等賞 ぷらちな号
 - 那須道弘さん(長谷)
- 肉用種牛第3区
 - 2等賞 かつぎなえ号
 - 土江勝美さん(角井)
- 特別賞(部位置)
 - いとひめ4号
 - 那須道弘さん(長谷)
- 連産牛表彰
 - 三原 久男さん(長谷)



宮崎さんと愛牛いきたけひら号



在宅医療の新たな展開

今月は、飯南町における在宅医療の現状と、今後の展開についてお知らせします。

飯南町は、介護・福祉に関する施設の整備が進んでおり、他町村より恵まれた状況にあります。そうした中、町が重点的に取り組むべき課題のひとつが在宅療養支援です。飯南町には、これを進めるための基盤となるものはいくつかあり、他町村にはない特徴と言えます。これらの特徴を生かすために、在宅療養支援のプロジェクトを行政と町医療機関が一体となって、協議・検討してきました。その中で、安田勲医師（地域医療部次長・来島診療所長）を中心として、9月から在宅医療、訪問看護の部門に新たな試みを行ってまいります。

その基本的考え方と具体的な方針は次のとおりです。

飯南病院、地域医療部、訪問看護ステーションが実績を上げている中、在宅で療養されている方々への対応を、全的に支援していけるような体制づくり在宅医療の担当医師を固定



すること、経過をできるだけ同じ医師が診察できるように体制づくり
 在宅における訪問診療を原則として、安田医師が担当し、在宅で終末期医療を受けたいという要望に対しても、全町的に応じられるよう体制を整えます。
 医師の役割分担と相互協力による、効率的・効果的な医師の配置
 在宅医療を安田医師が担当することで、他の医師は院内業務を集中的に行えるよう体制を整えます。

この基本的考えを中心として、住民の皆さんに、より安心して在宅医療を受けていただけるよう、飯南病院・来島診療所・保健福祉課が一丸となって取り組みます。

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

講座名	内容
環境保全型農業の基礎	有機農業の基礎知識、中山間Cでの研究内容の紹介
放牧を活用した林地管理（林間放牧）	中山間Cでの林間放牧の取り組みについて
きのこの生態と栽培方法	きのこの種類、分布、生え方と栽培の基礎について
イノシシ被害対策	農林作物被害の発生原因と地域ぐるみでの被害防止策について
クマの生態と被害対策	クマの生態や、県内の被害実態とその対策について
竹林の拡大対策	竹林対策の手法、竹材利用について
暮らしと木材	木質材料がもたらす快適で健康的な生活について
新たなコミュニティ運営	集落単位を超えた新たな地域運営単位のあり方や手法について
伸びる産直市の作り方	消費者のニーズを掘り起こす産直市の経営手法について
相談名	内容
森林病害虫対策	松くい虫、カシナガなど県内で広く問題となっている病害虫の対策
木材乾燥・強度相談	樹種、形質あるいは乾燥設備に応じた最適乾燥方法について
農地一筆マップ	農地の有効活用や集落営農を促進する農地情報の地図化について

実施期間
平成20年12月8日(月)～平成21年3月12日(木) 年末・年始は除く

申込先
飯南町役場総務課 TEL 76-2211

その他
自治会や集落単位でお申し込みください。個人でのお申し込みは、お受けできません。代表者名、連絡先、希望する日時をお伝えください。目安として、実施希望日の1週間前までにはお申し込みください。講師派遣の日程調整をする場合があります。



こんにちは中山間地域研究センターです

中山間地域研究センター 出前講座・出張相談 のお知らせ

中山間地域研究センターは、ここ飯南町に設立されて、今年で丸10年が経過したことを記念し、飯南町と共催で住民の皆さんへの「出前講座・出張相談」を計画しました。センターがこれまで取り組



伊藤さんは、祖母からそばの打ち方を習い、現在まで36年間、そば打ちを続けられています。今では中国地方に7店舗を構え、事業展開してありますが、若い頃は相当苦労しました。当時は振り返っていませんでした。「もちろん、商人です。お店のこ

とは考えます。ただ、それだけじゃないんですよ。地域が元気になってほしい。だから、町の特産品もそばと一緒に、一生懸命PRしています。そばを通じて地域に貢献できればと思っています」と話す伊藤さん。その言葉からは、地域を大切にしている気持ちが伝わってきます。

そばの実を殻ごと挽く出雲そばは、色が濃く、香りが高いのが特徴です。飯南町佐見にある「奥出雲そば処一福」では、そんな本場の出雲そばが味わえるということで、県内外から多くの人が足を運んでいます。3代に渡りそば打ちを続けている伊藤隆さんは、受け継いだ伝統の味を守り伝える「出雲そば職人」です。



「だんだん」のそば打ち指導

そばを通じて地域に貢献したい

伊藤 隆さん（頓原町区）



俳句短歌

- 赤名短歌会**
- * 新能の果てし城山の馬溜まり篝火は風にしづまらずして
 - * 高船にボルガの船歌聞きし日もおぼろにかすみ夢の青春
 - * 彼岸花暮参の道辺に盛り咲く来年もきつと咲いておくれね
 - * 夕焼けの空に糸張る一匹の蜘蛛は晩夏の思いで紡ぐ
 - * 銀の道先祖の苦勞をしのびつつ心づかないでにぎわうまつり
 - * 数十年暮らしの糧を支えたたるガスの元栓今日かぎり閉す
 - * 暖かく人思いやるとう言の葉は失われたりしや悲しきニュース
 - * 紅葉の時計台の空輝きて甥とあゆめりクリオネの網走
 - * 澄み渡る高き空行く飛行機雲霜降り終えし幸せのひと時
 - * 荷車の歌で知りし赤名峠奇しくもその地に嫁ぎ来しとは
 - * 長月に入りて病院の庭の木々色づき染めぬ秋の装いに
 - * 座布団に草の実二つ三つ残し友の帰りし後の静けさ
 - * 木漏れ日を浴びつゝやなしお抜けて行く迎えらるるは銀の美郷街

- 琴峯花俳句会**
- * 辿りゆく銀山街道秋日濃し
 - * 朝寒や犬の走りに追いつけず
 - * 稲と刈る昔堅気の小百姓
 - * 四十雀鳴いて空家の庭淋し
 - * 朝寒やコーヒー熱く野良仕事
 - * 夕風に返へす一群四十雀
 - * 朝寒や手揉み足踏みバスを待つ
 - * 目つむりて座せば只々秋の風
 - * 朝寒や登校の子は足早に
 - * 三瓶山の麓に白し蕎麦の花
 - * あまりにも話題の多き食の秋
 - * 旧道は光芒続く銀山道
 - * 田の神に一献捧げ稲を刈る
- 十一月詠草

会員作品抄

- 岩佐 恒子
- 佐々木りく子
- 日高美代子
- 石田フクエ
- 門所 詠子
- 本間 麗子
- 三島 久恵
- 澤田 勝登
- 難波 幾子
- 安部 教子
- 貝森フミエ
- 澤田久美子
- 中村三四二

お知らせ INFORMATION



■接種時期
・和田医院 12月29日(月)まで
・飯南病院(来島診療所) 12月24日(水)まで

■持参品
※各医療機関・役場窓口にて
え付けてあります。必ず記入
して持参してください。

■料金
▽18歳以下 1000円
▽19歳～64歳 3000円
▽65歳以上 10000円

インフルエンザにご注意を！ 町内医療機関で 予防接種実施中

■和田医院 (TEL76・2038)
●接種時間(対象者は4歳以上)
月～金曜日 9時～12時
※火・金曜日は夕方も可能です。
(事前に連絡が必要)

■来島診療所 (TEL76・2309)
●接種時間(対象者は1歳以上)
月・水・木曜日 9時～12時
(月・水曜日は16時～17時可能)
火・金曜日 13時30分～16時
●谷出張診療
火曜日 9時～11時30分

■飯南病院 (TEL72・0221)
●接種時間
・小児科(対象は10ヵ月児以上)
月・木曜日 10時30分～11時30分
・一般(対象は4歳以上)
月～金曜日 14時～16時
※予約が必要です。

詳しくは、各医療機関に直
接お問い合わせください。

飯南町情報発信サイト

11月7日 いなんの日 さとやまにあ open

飯南町里山コミッションでは、地域を越えた「飯南町ファン」を獲得するため、
(飯南町情報発信サイト「さとやまにあ～島根県飯南町攻略サイト～」を立ち上げました。
このサイトでは、飯南町での暮らしから発見した様々な感動や、町民の皆さんの個性溢れる
活力、輝く人生に注目し、情報発信を行っていきます。

■アドレス <http://www.satoyamania.net/>

- 内容
・観光・イベント情報 ・町内に住む「輝く人」の紹介(さとやまっくす) ・ブログ
- 今後の展開(予定)
・特産品のインターネット販売 ・飯南町ファンクラブ設立 ・メールマガジン配信
- お問い合わせ 飯南町里山コミッション TEL76・2903



平成21年度 入学生募集

島根県立農業大学校

- 募集人員 修業年限は2年
園芸畜産科(大田市)30人 森林管理科(飯南町)10人
- 出願期間(一般入学)
1月13日(火)～1月23日(金)
郵送の場合は期間中の消印有効
詳しくは、お電話でお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
- お問い合わせ 島根県立農業大学校教育学部
TEL0854・85・7011
ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyodaigakko/>

県立石見高等看護学院

- 募集人員 24人程度 (一般入学試験)
- 願書受付期間 12月10日(水)～12月19日(金)
- 試験日程
第1次試験(学科試験)試験日…平成21年1月13日(火)
第2次試験(小論文・面接)試験日…平成21年2月3日(火)
※試験は、いずれも県立石見高等看護学院で実施
- 詳しくは、お電話でお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
- お問い合わせ 島根県立石見高等看護学院
TEL0856・23・2615
ホームページ <http://sinc.ac.jp/>



放送大学 平成21年度4月入学生

放送大学って何?

すべての人が大学の授業を受けられるよう、自宅のテレビで授業を受ける正規の通信大学です。興味のある1科目から学習可能です。

- 出願受付 平成20年12月15日(月)～平成21年2月28日(土)
- 募集学生 《教養学部》①全科履修生(4年以上在学し学士の学位を習得) ②選科履修生(1年間在学) ③科目履修生(6ヵ月間在学)
- 《大学院》④修士選科生(1年間在学) ⑤修士科目生(6ヵ月間在学)
- 資料請求・お問い合わせ 放送大学島根学習センター TEL0852・28・5500

今月の表紙

11月9日、飯南町産業文化祭において「第1回飯南町うまい米コンテスト」を開催しました。
応募総数44点の中から、上位6位までが準決勝に進出。準決勝、決勝と7人の審査員による食べ比べの結果、グランプリに安部喜悟さん、準グランプリに三島清信さんが選ばれました。
堀野芳久審査委員長(下赤名)写真からは「県内の有名ブランドにも負けない美味しい米が集まり驚いています。来年以降も参加者が増え大会が盛り上がることを期待します」と講評がありました。



お名前	親族	地区
奥野 順一様(41)	農郎	(上来島)
鳥田 保夫様(64)	育英	(下赤名)
升田 アヤコ様(75)	幹也	(下赤名)
松原 峯雄様(59)	洋子	(真木)
森島 初江様(86)	幾雄	(井戸谷)
戸田 廣男様(79)	登喜榮	(町区)
石原 ノブ江様(77)	健司	(下来島)

就職フェア しまね 冬季 開催

企業の採用担当者による面接・情報提供を行う就職面接会を、次の日程で開催します。

■日時・会場 12月6日(土) 13時～16時
くにびきメッセ(松江市)

■対象者
平成21年3月大学卒業予定者、20年度大学卒業後未就職の方など

■参加企業
「ジョブカフェしまね」のホームページに順次掲載しています。
<http://www.jobcafe-shimane.jp/>

■同時開催
・産業人材無料職業紹介 ・UIターン相談

■お問い合わせ
ジョブカフェしまね(財団法人ふるさと島根定住財団)
0852・28・0691

島根に恋して2008 開催

～地域からの贈りもの～

県内の地域づくり団体によって、日頃の活動成果を発表するイベントを開催します。飯南町の団体も参加予定です。

■日時・場所
12月6日(土) 10時～15時
くにびきメッセ(松江市)

■内容
・「地域発こだわりの逸品」販売コーナー
・地域密着！体験コーナー ・活動PRコーナー
・地域づくり活動展示コーナー ・島根県コーナー

■参加団体
財団法人ふるさと島根定住財団のホームページに順次掲載しています。 <http://www.teiju.or.jp/>

■お問い合わせ
財団法人ふるさと島根定住財団(定住支援課)
TEL0852・28・0690



住民基本台帳の閲覧状況を公表します

改正住民基本台帳法が平成18年11月に施行され、住民基本台帳の閲覧が個人情報に配慮した制度になりました。この法改正では、透明性を高めるため、閲覧者の氏名や内容を年1回公表することが定められています。飯南町の閲覧状況は、次のとおりです。

■住民基本台帳の一部(写し)閲覧状況 (平成19年11月1日～平成20年10月31日)

閲覧年月日	閲覧請求者	閲覧目的	閲覧対象者および対象地域
平成20年1月15日	自衛隊島根地方協力本部	自衛官の募集に伴う広報	平成2年4月2日から平成3年4月1日の間に出生した者



まちのスケジュール

2008 12月
平成20年

小さな田舎からの「生命地域」宣言 いのち彩る里 飯南町

広報「いっぴん」11月号

町の人口5,787人(前月比-4人) 男性2,753人 女性3,034人
世帯数2,155戸

日	月	火	水	木	金	土
11/30 * 飯南町卓球大会 (八神トレセン)	1 * スマイルりんご (来島保健センター)	2	3 □ 赤来中修学旅行 ~6日(沖縄県) * 軽体操 (保健福祉センター)	4	5	6 □ 頓原中授業公開日 ・PTA研修会 □ 桜ヶ台保育所 お楽しみ会 □ 赤名保育所 お楽しみ会
7 * とんぼら探険隊 (頓公:生涯学習センター) * 飯南町バレーボール 大会(頓原小・頓原中)	8	9	10 □ 志々小人権・同和 教育授業公開日 * 行政相談 (来島基幹集落センター)	11 * 乳児・1歳6ヵ月児 健診(保健福祉センター)	12	13 □ さつき保育所 お楽しみ会 (地域開放日) □ 来島保育所 お楽しみ会
14 □ 来島小授業公開日 ・収穫祭 * しおかぜ駅伝 (益田市・浜田市)	15 * スマイルりんご (来島保健センター)	16	17 □ 赤名小個人懇談 ~18日 * 軽体操 (来島基幹集落センター)	18	19 □ 各保育所 クリスマス会 * 自治区長連絡会議 (保健福祉センター)	20 * お料理しま専科 (来島保健センター)
21	22 * おしゃべり広場 (さつき会館)	23 天皇誕生日	24	25 □ 小中学校2学期 終業式 * 子ども活動 「クリスマス会」 (来公:来島基幹集落センター)	26 * 官公庁仕事納め	27
28	29	30	31	1/1 * 元旦マラソン (頓公:頓原公民館前~) (志公:さつき会館前~)	1/2	1/3

□ 教育 * 健康・保健 * 文化・体育 * その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日	
頓原地域 ▲72-1401	赤来地域 ▲76-2441
汲取り地区	汲 取 り 日
頓 原	7日 9日 27日 29日
志 々	12日 14日
赤 名	2日 4日 22日 24日
来 島	17日 19日

資 源 物	
収集地域	収集日
頓原	17日(水)
赤来	24日(水)

収集地域	金 属 類 ・ 粗 大 物		ガ ラ ス 類	
	収集日	収集日	収集日	収集日
頓原連坦地	22日(月)	8日(月)		
八神連坦地	25日(木)	10日(水)		
志々・頓原の連坦地以外	24日(水)	9日(火)		
赤名連坦地	15日(月)	1日(月)		
来島連坦地	17日(水)	3日(水)		
赤名・来島の連坦地以外	16日(火)	2日(火)		

* 汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。